



**ULTRA-TRAIL
Mt.FUJI**



日本最大のトレイルランニングレース
ウルトラトレイル・マウントフジ (ULTRA-TRAIL Mt. FUJI) 第6回
参加のご案内

開催日：2018年4月27日(金)～29日(日)
開催場所：山梨県 富士河口湖町、身延町、鳴沢村、富士吉田市、忍野村、山中湖村
静岡県 富士市、富士宮市
主催：ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会 (NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部、富士市、富士宮市、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、富士吉田市、忍野村、山中湖村、御殿場市、一般財団法人アールビーズスポーツ財団)※市町村表記はコース通過順です。

富士山麓を舞台とする日本最大のトレイルランニングレース、ウルトラトレイル・マウントフジ (UTMF) にエントリーいただき、ありがとうございます。
注意事項や案内などを記載した本書をよくお読みいただいた上で、ご参加ください。

 **タイムテーブル**

STY

26日(木)	13時～22時30分	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 河口湖大池公園
27日(金)	8時～10時30分	選手受付【場所】静岡県富士市 富士山こどもの国
	8時～11時	荷物預け
	11時30分	開会式
28日(土)	12時	スタート
	7時30分～	表彰式
	8時	制限時刻

UTMF

26日(木)	13時～22時30分	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 河口湖大池公園
27日(金)	8時～13時30分	選手受付【場所】静岡県富士市 富士山こどもの国
	8時～14時	荷物預け、ドロップバッグ預け
	14時30分	開会式
29日(日)	15時	スタート
	12時30分～13時	表彰式、閉会式
	13時	制限時刻

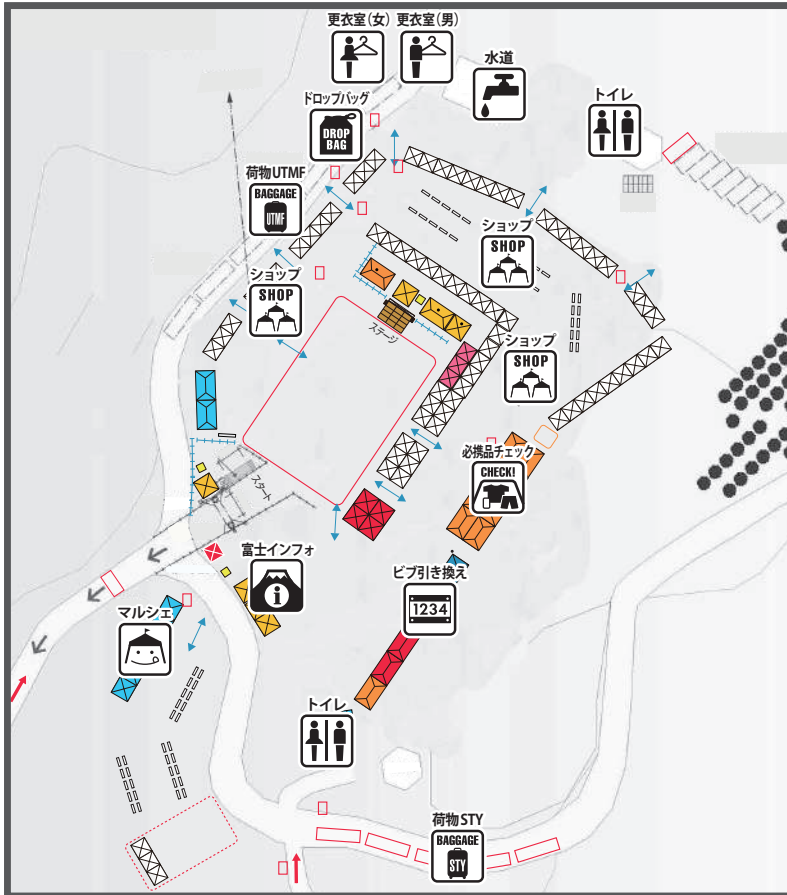
UTMF&STY ※選手受付は27日(金) 富士山こどもの国専用受付にて行います。

26日(木)	12時～20時	必携品チェックのみ【場所】静岡県御殿場市 時之栖
---------------	---------	--------------------------

 **大会中止等の判断とそのお知らせについて**

- 「東海地震予知情報」発表時および「警戒宣言」発令時には大会を中止します。
- コース近辺で大地震が発生したときや、周辺地域に関わる大雨・暴風などの「気象警報」、「土砂災害警戒警報」が発表されたとき、荒天下などで自然環境を損なう可能性があるときは、その影響を検討した上で中止もしくはコースの変更・短縮を判断します。
- 大会中止の判断は大会当日6時までには大会公式サイトで発表します。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。レーススタート後に中止をする場合は、各エイドステーションでお知らせします。

UTMF&STY スタート会場図 (富士山こどもの国)

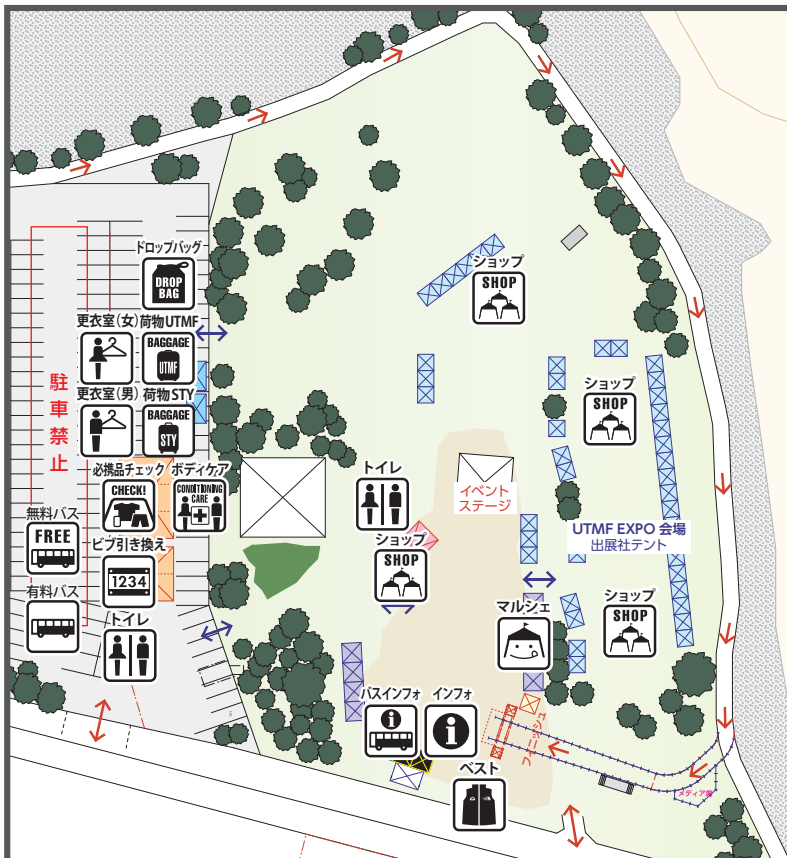


※ 前日から駐車場に入って、車中泊することはできません。大会当日以外、立ち入り禁止です。4月27日(金) 午前7時以降に園内駐車場にお入りください。

※ 駐車には大会専用駐車券が必要です。選手1名につき1枚、UTMF・STYともに必ず公式サイトからダウンロードをして、見えるところに提示してください。

※ 富士山こどもの国スタート地点への入場には「入場券」が必要です。選手、応援者、サポーター用の入場券を公式サイトよりダウンロードし、印刷したもの、またはスマートフォンでご提示ください。

フィニッシュ会場図 (河口湖大池公園)



※ 前日及び大会終了後、富士北麓駐車場で車中泊をすることはできません。また河口湖は、環境省の計画書によりキャンプ場以外でのテント泊、キャンプは禁止されています。

※ 宿泊について
フィニッシュ地点の河口湖大池公園には仮眠所、一時休憩所はありません。万が一、ケガや体調不良でリタイアされた場合、宿泊が必要な場合もありますので、宿泊場所は各自確保してください。

※ フィニッシュ会場 河口湖大池公園の駐車場は車での乗り入れ禁止です。
UTMF 以外の目的で河口湖にいらっしゃる方に大池公園の駐車場をご利用いただけるように、選手・サポーター・応援の皆さんは富士北麓駐車場に駐車してください。

※ 車は県立富士北麓駐車場へ駐車し、駐車場送迎バスを利用し、フィニッシュ会場へお越しください(駐車場へのアクセスはP4を参照)。

※ 河口湖駅からはレトロバス(河口湖・西湖周遊バス)または駐車場送迎バスをご利用ください。「河口湖ハーブ館」下車(乗車約12分)。

※ 会場内に飲食ブースも出店予定です。
※ 会場レイアウトは変更になる場合もあります。

アクセス（富士山こどもの国スタート会場）

富士山周辺マップ



- 新東名高速 [新富士 IC]、東名高速 [富士 IC] または [裾野 IC]
⇒富士山こどもの国 正面ゲート駐車場
⇒入場ゲート（徒歩約 15 分）
⇒スタート会場（草原の広場）
- 新東名高速 [新富士 IC] から
県道 24 号～国道 469 号経由、
富士サファリパーク方面へ約 30 分
- 東名高速 [裾野 IC] から国道 469 号経由、
富士サファリパーク方面へ約 15 分

【注意事項】

- ※富士山こどもの国に駐車したままスタートして、フィニッシュ地点河口湖から富士山こどもの国へ車を取りに戻りたい方は河口湖～こどもの国バスの事前予約が必要です。（28 日、29 日河口湖大池公園発）
- ※スタート会場至近の草原ゲート駐車場には駐車できません。
- ※正面ゲート駐車場に駐車し、園内を徒歩で移動いただきます。（徒歩 15 分）

富士山こどもの国内徒歩マップ

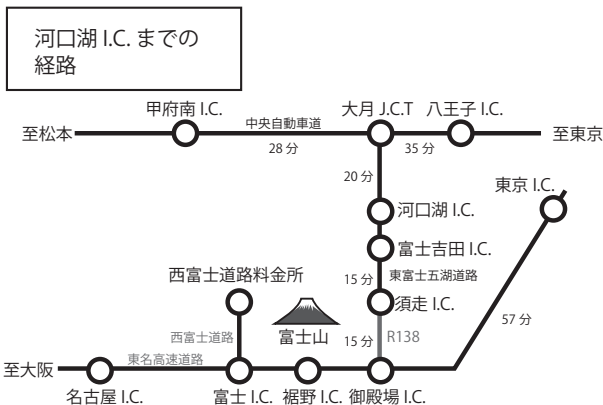


- ※スタート会場（富士山こどもの国）へのアクセスは公式サイトをご確認ください。
<http://www.ultratrailmtfuji.com/access/>

アクセス（河口湖駅から大会会場まで徒歩約 20 分 [約 2 km]）



【車でお越しの方】



※県立富士北麓駐車場と会場を往復するシャトルバスを運行します(無料)。

期間：4月 26日(木)～4月 29日(日)

1時間に1本程度 ※時刻表は公式サイトをご確認ください。

<http://www.ultratrailmtfuji.com/access/>

※富士山こどもの国へは公共交通機関での移動は出来ません。

※河口湖駅からはレトロバス(河口湖・西湖周遊バス)または駐車場送迎バスをご利用ください。

「河口湖ハーブ館」下車(乗車約 12分)

受付からスタートまでの流れ

- ①受付……事前にご連絡しますメールをご確認いただき、受付にてご提示ください。あわせて公式サイトからダウンロードできます誓約書を印刷・記入し、顔写真入りID(身分証明書)とあわせてご用意ください。
- ②必携品チェック……必ず受けてください。P8に記載する必携品が揃っていない場合、以下の手続きを行うことができません。装備の総量は、スタート時には1ℓ以上の水を含め2kgを超えるようにしてください。
- ③準備……更衣室、トイレがあります。
- ④ドロップバッグ預け (UTMF 選手のみ)
荷物預け……一度預けた荷物は、フィニッシュするまで受け取ることはできません。
- ⑤スタートエリア整列……15分前までに整列してください。

受付でお渡しするもの

- ①ナンバーカード(1人2枚)は識別しやすいよう上半身前面と背面につけてください。
ビブベルトなどで装着してもかまいません。
※下半身につけたり、折りたたんでサイズを小さくしてつけることは許されません。
- ②安全ピン(1人8本)
- ③ドロップバッグ(50cm×70cm)、ドロップバッグ用シール(UTMF 選手のみ)
- ④参加賞Tシャツ
- ⑤ICチップ(2枚)
- ⑥荷物預け用荷札

荷物預かり

- | | | |
|--------|--------------|---|
| UTMF…… | 27日(金) 8～14時 | 富士山こどもの国で荷物預かりトラックに預けてください。 |
| STY…… | 27日(金) 8～11時 | 富士山こどもの国で荷物預かりトラックに預けてください。
フィニッシュ会場へ運びます。 |
- 返却はフィニッシュ会場(河口湖大池公園)で行います。**

- ※自分のナンバーが記入された荷札を、荷物につけてお持ちください(預ける荷物は1人1個まで)。
- ※貴重品は預かりません。
- ※返却の際はナンバーカードと照合します。ナンバーカードを必ずご持参ください。

ドロップバッグについて

- ①STYにはありません。
- ②UTMFの選手は、レース途中の「A4 精進湖民宿村」で、スタート前に預けた荷物(ドロップバッグ)を受け取ることができます。
- ③ドロップバッグには必ずドロップバッグ用シールを貼りつけ、口の紐をしっかり結んでドロップバッグ・トラックに預けてください。
- ④「A4 精進湖民宿村」で、そこまでの区間で使い終わった用具などをドロップバッグに入れることもできます。
- ⑤レース終了後、ドロップバッグはフィニッシュの河口湖大池公園に運びます。28日(土)8時以降、順次河口湖大池公園で受け取れます。
- ⑥ドロップバッグを自宅などに配送希望の方は会場インフォメーションで、宅配便着払い伝票に記載してください。

基本ルール

1. 以下の事項を理解し、責任を負うことを本大会参加の基本条件とします。
2. 本大会に参加する選手は、競技中であっても日本国内の法律、自治体の条例、また一般社会正義に基づく活動責任を負います。
3. UTMF も STY も山岳地を含む自然の中を一昼夜以上も走り続ける競技です。主催者は選手が予測・制御できないリスクを最小限にとどめるよう準備しますが、レース中の危険を避け、自身の安全を守るのは選手の責任です。そのため、選手は予測されるトラブルや天候の悪化(低温、強風、雨や雪など)に対応できる技術・知識、装備、体力、自己管理能力を備えていることが求められます。また、その対応の結果には選手自身が責任を負います。
4. レースコースはマーキングテープ、指示看板などで誘導されています。さまざまな自然環境の下で誰に頼ることなくこれらをたどり、ルートを維持することは選手の責任です。また、ルートを外れた場合は地図などを使い、自力でルートに戻ることも選手の責任です。
5. レース前、レース中に主催者から提供される公式情報を確認することも選手の責任です、本競技規則に沿ってなされる指示に従ってください。
6. 選手は常に自然環境と、トレイルを共有する他者を尊重してレースを行ってください。
7. 競技が適切に行われるように、主催者は可能な用具・用品の準備、コース整備を行い、必要に応じて各所にスタッフを配置します。また、救助および医療援助体制を準備します。
8. 応急処置を行う救護所はすべてのエイドステーションにあり、医師または看護師が待機しています。ただし、エイドステーションで行うのは応急処置だけです。

競技規則

参加条件と選手の責任

ここでは、主催者が提供する競技の運営環境と参加選手が守るべき事項があります。競技規則に従わないときやこれらの注意を怠ったときには、その場で失格となったり、レースタイムに1時間、3時間、もしくは6時間のペナルティタイムが加算されることがあります。また、次年度からの参加を断ることがあります。

自然保護について

1. 全コースにおいて UTMF、STY とともにストックの使用を禁止します。また、ストックの代わりとなる木の枝などの使用も禁止します。
2. コース内で仮眠することを禁止します。これは、自然環境に対する影響が大きく、しかも「緊急救護を必要としている」と間違われる可能性があるためです。
3. コースの角をショートカットするなど、トレイルからはずれることを禁止します。自然保護上必要な箇所には、追い越し禁止その他の制限を設定します。
4. コース上および全区域で動植物、菌類、岩石などを採取、損傷することを禁止します。
5. ゴミは絶対に捨てないでください。
6. 用便は各エイドステーションのトイレを利用してください。止むを得ないときは携帯トイレを使用し、紙を使った場合は必ず持ち帰ってください。
7. 外来種子の持ち込みを防ぐとともに、居住市街地の植生を高山地帯へ持ち込まないため、事前に靴底を洗浄したシューズを持参してください、またその靴でスタートしてください。スタッフの指示に従って用意されたブラシで靴底の泥や植物種子を落としてください。
8. 大会当日の大会開催に当たって、安全面で問題ない場合でも、トレイルの状況が多数の参加者の利用に耐える事ができないと判断した場合、歩行区間の設定やコースの変更、大会中止の判断をする可能性があります。

他者と地域への配慮について

1. ケガ、病気などで身動きできない選手や大会関係者と遭遇した場合は、その救助を優先し、救護本部へ連絡してください。救護本部の電話番号はナンバーカードに明記してあります。
2. コース内で横になっている、あるいはしゃがみ込んでいる選手を見つけたときには、必ず声をかけて体調、症状を確認してください。救護が必要な場合はその作業を優先し、救護本部へ連絡してください。

3. コースは本大会が占有をしているわけではありません。一般利用者（登山者、ハイカーなど）に配慮しその通行を妨げてはいけません。追い越し禁止区間では選手だけでなく、一般利用者を追い越すことも禁止します。また、追い越し禁止区間外でも一般利用者を追い抜く場合は、道幅の広い安全な場所で、速度を落とし、歩いて追い抜いてください。追い抜くとき、すれ違うときには挨拶を忘れないでください。
4. コース上に存在するすべての建造物などに傷をつけないよう注意してください。
5. コース周辺には居住区域があることを認識し、大きな音をたてたり騒いだりしないでください。熊鈴禁止区間では、熊鈴が鳴らないようにしてください。
6. コースには私有地など、通常は立ち入りが禁止されている特別な区域があります、指定されたコース以外には絶対に立ち入らないでください。

誘導、救助及び医療援助について

医師と救護者には、これ以上競技を続けられない選手に競技を中止させる（棄権もしくは失格させる）権限があります。医師もしくは救護者に競技の中止を宣告された際は、ICチップをスタッフに返却してください。その際、ナンバーカードにリタイアだとわかる印をつけることがあります。

ICチップについて

1. ICチップと地面に敷いた計測マットにより、選手の記録測定、出走人数と完走人数の確認、および各エイドステーションやチェックポイントの通過確認を行います。
2. ICチップは両足のシューズそれぞれにひとつずつを装着しなければいけません。
3. レースを終了した選手はICチップをスタッフに提出してください。
4. 棄権した選手、失格となった選手はICチップを各エイドステーションのリタイア受付に返却してください。

関門と計測について

1. 関門ぎりぎりに到着する選手の安全を図るために、関門時刻はエイドステーションの入口と出口のふたつを設けます。それぞれ指定の時刻までに通過（関門に入る・関門を出る）できない場合は失格になります。
2. エイド出口を出ても、入口関門時刻前であれば、そのエイドに戻ることができます。エイドに戻るとき、そして再びエイドを出るときには、専用の通路を使って必ずスタッフにその旨を伝えてください。この場合、出口関門時刻前にエイドを出ないと失格になります。
3. 天候やコースの状況、レースの進行状況によって関門時刻を変更する事があります。その際はエイドステーションの公式掲示板、登録された携帯電話番号へSMSなどでお知らせします。

コース上の誘導と案内について

1. 主催者は土地所有者および管理者の許可を得て、必要最低限のマーキングテープや表示看板を設置します。マーキングテープは特に迷いやすい場所を除き、およそ100mに1本の間隔で設置します。マーキングテープが200m以上進んでも見当たらないときには、コースを間違えています。来た道に戻ってコースに復帰してください。
2. 主催者は、選手が予測・制御できないリスクを最小限にとどめるようにコースを準備します。危険箇所には印をつける、ロープを張るなどしてリスクの低減を図っています。選手はそれらの指示に従ってください。主催者が必要と判断した場所にはスタッフやガードマンが立ち、選手の安全を確保するために交通整理をすることがあります、指示に従ってください。
3. 安全のためにスタッフやガードマンが立ち、選手を誘導している箇所でも、マーキングテープや看板を確認して正しいコースをたどることは選手の責任です。
4. 追い越し禁止区間、その他の制限を設定する案内が設置された区間ではその指示に従ってください。
5. レース開始後に選手に伝えなければならない情報は、エイドステーション、ウォーターステーションの公式掲示板に掲示します。また、特に重要な情報は、登録された携帯電話番号へSMSでも配信します。エイドステーション、ウォーターステーションで公式掲示板やSMSなどを確認することは選手の責任です。

リタイア（棄権）について

1. レースを続ける自信が持てず、レース途中で棄権する場合はその旨をスタッフに申告してください。以後レースに復帰することはできません。
2. エイドステーションでのリタイアはエイドステーションの計測スタッフにリタイアの申告をし、ICチップを返却してください。
3. コース上でリタイアできるのは緊急時、またはケガなどにより自力で移動できない場合のみです。救護本部に連絡をしてください。自力で次のエイドステーションに進めるのなら、そこでリタイアの申告をしてください。

緊急時は下記大会本部電話番号まで連絡をすること

080-7700-6180

※4月27日(金)7:00～

080-7700-6975(救護本部)

装備について

装備の総量はスタートのとき、そしていずれのエイドステーションを出るときにも 2 kgを超えていなければなりません。さらにコース上すべての場所において 1 kg以下になってはいけません。

レース途中で必携品のチェックを行います。必携品が欠けていた場合はその場で失格になることがあります。

必携品ウェアの保温性、防水性などのレベルは、選手自身の責任で決定してください。選手自身が選択し届け出たウェアを主催者はその選手の必携ウェアと判断します。

全ての装備は、持つだけでなく使い方を身につけておいてください。

必携品

1. 詳細コースマップ。大会公式サイトに掲載されている詳細図を紙にプリントしてください。(※1)
2. エントリーの際に番号を届け出た携帯電話。救護本部の電話番号（ナンバーカードに明記してあります）を登録し、番号非通知にせず十分に充電し、主催者からの SMS による緊急連絡を受けられる状態にしておいてください。
3. 携帯コップ(150cc 以上)。エイドステーションに紙コップの用意はありません。
4. 水。スタートおよび各エイドステーション、ウォーターステーションを出発するときには 1ℓ 以上持っていなければいけません。
5. 食料。
6. ライト 2 個、それぞれの予備電池。低温では電池の寿命が短くなります。
7. 点滅ライト。夜間の一般公道で後方からの走行車輛に認識されやすいよう、ザックなどにつけてください。
8. サバイバルブランケット(130cm 以上 × 200cm 以上)。
9. ホイッスル。
10. テーピング用テープ(80cm 以上 × 3cm 以上)。(※2)
11. 携帯トイレ。(※3)
12. 雨天に備えてフードつきレインジャケットとレインパンツ。どちらも〈ゴアテックス〉あるいはそれと同等の防水、透湿機能を持ち、縫い目をシームテープで防水加工してあるもの。
13. 保温のためのフリースなどの長袖シャツ。綿素材は認められません。(※4)
14. 保温のための足首までを覆うズボンあるいはタイツ。または膝までを覆うタイツと膝までを覆うハイソックスの組み合わせ。いずれも綿素材は認められません。(※5)
15. 保温のための手袋、耳までを隠す帽子。(※6)
16. ファーストエイドキット(絆創膏、消毒薬など)。
17. 保険証(コピーは不可です)。
18. 配布されるナンバーカード、ICチップ。
19. 以上の必携品と P9 にて紹介する「特に勧める携帯品」を収納できるザックまたはバッグ。

- *1 地図データを携帯電話などにダウンロードしておいても、それをマップとして認めないことにしました。電池切れ、通信・表示不良などで使えない可能性があるからです。必ず紙にプリントした詳細図を用意してください。雨天時でも使えるように透明なビニール袋などに入れてください。
 - *2 骨折などケガの救急処置のためだけでなく、装備(ザックのストラップなど)が壊れたときの補修など、多くの用途にも使える強いテープです。
 - *3 使用した場合は次のエイドステーションで未使用のものと交換できます。
 - *4 保温のための上半身の衣料は「暖かい空気の層」を作ることができる起毛したミッドウエアと称されるフリースやウール、薄手のダウンなどのことです。薄手のアンダーウェアは認められません。
 - *5 保温のための下半身衣料は=A. 足首までを覆うズボン、B. 足首までを覆うタイツ、C. 丈の短いタイツとハイソックスのことです。
 - *6 ウール、ポリエステル製ニットキャップなどのこと。
- * 必携品とは最低限の装備のことです。この厳しいレース環境で、二昼夜(STYは一昼夜)走り続けることを認識し、自らの安全と健全な体調を確保するために、さらに必要と思われる装備を加えてください。
- * コース上で疲労、ケガなどで動けなくなった場合、主催者は連絡を受けてから3時間以内に現場に到着できるように活動しますが、要請が多数重なったときや、現場がコースを外れているとき、悪天候のときはその限りではありません。救助隊が到着するまでに6時間以上もかかることもあります。寒風や氷雨の中で6時間コース上で待機しなければならぬことも想定して、装備を選んでください。

特に勧める携帯品について

必携品のリストは、全ての選手にとってこのレースを走るために十分な装備ではありません。各選手の技量や身体能力、当日の気候によって必要な装備は違います。各自必要な装備を見極め、追加して携帯してください。また、事前にそれらを着用して氷点下気温の高山、大雨の中での長時間に及ぶランニングなどを体験し、それらのウェアがほんとうに自分のカラダを守ってくれるのか否かを知っておきましょう。以下は特に勧める携帯品のリストです

●特に勧める携帯品

- | | |
|------------------|----------|
| 1. トレイルランニングシューズ | 5. 日焼け止め |
| 2. コンパス | 6. ワセリン |
| 3. 熊鈴 (*1) | 7. 筆記用具 |
| 4. 着替え | 8. 現金 |

- *1 熊鈴は昼夜を問わず、近隣住民にとって非常に不愉快な騒音です。住宅地は熊鈴禁止区間として「熊鈴禁止」の看板を設置しますので、鳴らないようにしてください。

その他の禁止事項

1. イヤホンの使用を禁止します。
2. ドーピングを禁止します。風邪薬の利用による意図しない禁止薬物服用も含めて、ドーピング行為を行うことのないように十分に注意してください。
3. 不正行為をすること(乗り物の使用、代走、その他法律、条例に抵触する行為)を禁止します。

主催者の責任と義務

選手の故意ではないコース上の器物破損(対動植物、対物の事故、トレイルの崩壊など)に対して責任を負います。

エイドステーションと私的サポートについて

1. エイドステーションには食料と飲料が用意されています。ウォーターステーションには飲料のみが用意されています。
2. 選手はエイドステーションの指定された私的サポートエリア内で、私的サポーターによる私的サポートを受けることができます。
3. 私的サポーターが立ち入ったり、選手をサポートできるのは、定められた私的サポートエリア内だけです。主催者が用意するオフィシャルエイドエリアには選手しか入れません。

4. 指定された場所以外で私的サポートをすることはできません。
5. 主催者が用意するエイドステーションの飲食物は、選手自身がそこに行き、選手自身が受け取ってください。
6. 私的サポーターは 30ℓ以上の容積の用具用品を持ち込んではいけません。
7. 主催者は私的サポートエリアに私的サポーター用のトイレ、照明を用意します。なお、屋根のないサポートエリアもあります。雨天に備え各自雨具等を用意してください。
8. 私的サポートエリアは多くのサポーターが共同利用します。選手が到着する長時間前から場所取りをせず、他のサポーターと場所を譲り合ってください。選手がエイドステーションから出たら、すみやかに他のサポーターへ場所をあけてください。また、私的サポートエリア内ではエンドスタッフの指示に従ってください。
9. 私的サポーターは主催者が用意する食料や飲料のサービスを受けることはできません。
10. 私的サポーターは選手と並走することはできません。
11. 私的サポートとして医療行為を禁止します。
12. サポート活動の中で出たゴミは、エイドステーション内に置いていかず、必ず持ち帰ってください。
13. 火器の使用が制限または禁止されるエイドステーションがあります。
14. 市街地や別荘地などの居住地域では、地元住民の方々に迷惑ですので応援はご遠慮ください。
15. 私的サポートにも、選手と同様に他者への配慮と自然環境への配慮が求められます。
16. コース上にある自動販売機、店舗の利用は可能です。ただし、故意にコースから外れることは禁止します。

※私的サポーターについて詳細は、下記サポーターページをご確認ください。

<http://www.ultratrailmtfuji.com/supporters/rules/>

エイドステーション・仮眠施設

※エイドステーション(A1~9)には水、スポーツドリンク、コーラ、バナナ、オレンジ、飴、チョコレート、パン・スープ等を用意する予定です。ウォーターステーション(W)には原則水のみ用意する予定です。

※各エイドステーションには上記の飲食物とは別に各自治体の名物食のおもてなしを行う箇所があります。詳細は表をご確認ください。

	エイドステーション名	所在地	UTMF (距離)	STY (距離)	オフィシャルエイド・おもてなし	仮眠 施設	サポート	UTMF関門	STY関門
START	富士山こどもの国	富士市	0	0					
W	粟倉	富士宮市	15	15	水のみ				
A1	富士宮	富士宮市	22	22	オフィシャルエイドのみ			27日 IN 20:20 OUT 20:30	27日 IN 17:20 OUT 17:30
A2	麓	富士宮市	50	50	富士宮やきそば(富士宮市)	●	●	28日 IN 4:20 OUT 4:30	27日 IN 22:50 OUT 23:00
A3	本栖湖	身延町	65	60	ゆば丼、みのづまんじゅう(身延町)	●		28日 IN 9:20 OUT 9:30	28日 IN 1:20 OUT 1:30
A4	精進湖民宿村	富士河口湖町	77	72	オフィシャルエイドのみ	●	●	28日 IN 12:50 OUT 13:00	28日 IN 3:50 OUT 4:00
A5	勝山	富士河口湖町	94		おにぎり、味噌汁(富士河口湖町)	●	●	28日 IN 15:50 OUT 16:00	
A6	忍野	忍野村	113		オフィシャルエイドのみ	●		28日 IN 20:20 OUT 20:30	
A7	山中湖きらら	山中湖村	128		豚汁	●	●	29日 IN 0:20 OUT 0:30	
A8	二十曲峠	忍野村	141		オフィシャルエイドのみ			29日 OUT 5:00	
A9	富士吉田	富士吉田市	155		うどん	●	●	29日 IN 9:20 OUT 9:30	
FINISH	大池公園	富士河口湖町	168	92				29日 IN 13:00	28日 IN 8:00

※エイドステーションは関門時刻を過ぎると、出発することも戻ることもできません。 ※トイレは全エイドステーションにあります。

※エイドステーションには入口、出口にそれぞれ関門があります。入口の関門に間に合わなかった方もエイドステーションはご利用いただけます。

※ハイドレーションバック等への大量の供給は水のみとさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

レース中のバス運行および選手の輸送について

大会期間中（4月27日（金）～28日（土））、各エイドステーションを巡回するバスを運行します。
利用可能者 応援パスを購入した応援者、レースを棄権した選手

応援バス料金

1DAY パス 1,800 円 / 2DAY パス 2,800 円
（販売は河口湖大池公園、富士山こどもの国インフォメーションテントにて）

駐車について

- 大会会場である河口湖大池公園に車で来る場合は、必ず富士北麓駐車場に駐車してください。大池公園周辺での違法駐車を断固禁じます。富士北麓駐車場と河口湖大池公園の間は大会の駐車場送迎シャトルバスをご利用ください。富士北麓駐車場へのアクセスおよび駐車場送迎シャトルバス：<http://www.ultratrailmtfuj.com/access/>
- 富士山こどもの国は大会専用駐車券が必要です。選手1名につき1枚、UTMF・STYともに選手用、応援サポーター用を事前に公式サイトよりダウンロードをし、見えるところに提示してください。

大会をつくり運営するのは大会本部だけでなく、ボランティア、選手、サポーター、応援のみなさんです。マナー、ルールを守り、UTMF を世界に誇れる大会に育ててください。また地元住民・施設の方々のご迷惑にならないよう、ご配慮もお願いいたします。

表彰について

<表彰式>

日時：4月28日（土）7時30分～（STY） 場所：富士河口湖町大池公園
4月29日（日）12時30分～（UTMF） 場所：富士河口湖町大池公園

<表彰対象>

UTMF 男子総合1～10位、女子総合1～5位
STY 男子総合1～10位、女子総合1～5位

<年代別表彰 UTMF>

ニューヒーロー（29歳以下で顕著な成績の選手男女各1名）※新設
ベテラン（40～49歳） 男子1位～5位、女子1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外
マスター（50歳以上） 男子1位～5位、女子1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外
レジェンド（60歳以上） 男女1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外 *新設

<年代別表彰 STY>

ニューヒーロー（29歳以下、過去 UTWT 入賞経験のない顕著な成績の選手男女各1名）※新設
ベテラン（40～49歳） 男子1位～5位、女子1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外
マスター（50歳以上） 男子1位～5位、女子1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外
レジェンド（60歳以上） 男女1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外 *新設

完走賞・記録について

<完走賞>

完走者には、フィニッシュ後に会場でフィニッシャー・グッズ(UTMF・STY)をお渡しします。

<記録>

完走者はフィニッシュタイム入り記録証をフィニッシュ後発行します。
※当日記録の貼り出しはありません。PCまたは携帯から、ランナーズアップデートまたはLIVE TRAIL(ライブトレイル)で自分や友人のタイムを検索できます。
大会公式サイトに随時記録アップ、更新しますのでご参照ください。 <http://www.ultratrailmtfuj.com/>
※当日お渡しするものは後日発送いたしません。代理の受取りは参加賞のみお渡しすることができます。
※後日大会公式サイトに通過記録入りの全記録を掲載します。

その他 大会最新情報

大会公式サイトに随時アップ、更新しますのでご参照ください。
<http://www.ultratrailmtfuj.com/>